

理事長杯競技方法について

平取カントリー倶楽部

競技委員長 坂東勝彦

1. 競技方法・内容及び日時

①予選は、7月21日（日）7時30分からの1ラウンドにより、ネットの上位8名のクォーリファイを決定する。

※予選参加者が8名以下の場合は、クォーリファイを4名とする。

②第1回戦は、7月21日（日）の予選ラウンドが終了し、18ホールズハンディキャップマッチにより勝者4名を決定し準決勝へ進出する。

※クォーリファイが4名の場合は、勝者2名が決勝へ進出する。

③準決勝は、7月27日（土）7時30分から、18ホールズハンディキャップマッチにより行う。

④決勝は、7月27日（土）準決勝が終わり次第、18ホールズハンディキャップマッチにより行う。

2. 予選の順位決定

ネットの順位がタイの場合は、ハンディキャップ上位者を上位とし、更にタイの場合はマッチングスコアカードにより決定する。

3. ハンディキャップマッチ

ハンディキャップマッチは、両競技者のハンディキャップの多い方から少ない方をそのまま差し引き、 $3/4$ を乗じ少数点第一位を四捨五入しマッチプレーを行う。

※サドンデスは、スクラッチでエキストラホールをプレーする。

4. 参加資格

当倶楽部ハンディキャップ18.0以内の会員を原則とする。

※当該競技は乗用カートによるセルフプレーとする。

※乗用カートの運転は局外者でも可とします。

以上